

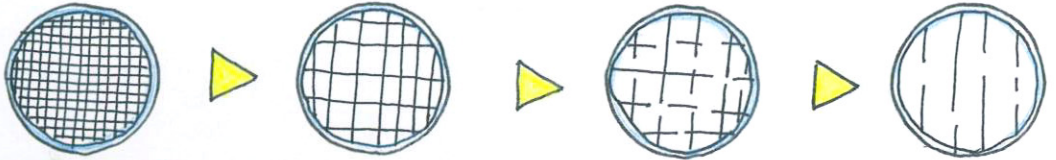
# 骨粗鬆症



近年寿命が延び高齢者人口が増えてきた為、特に問題になっている病気、骨粗鬆症。この病気はエジプト文明時代からあるものだそうです。骨の密度がスカスカになって弱くなり、骨折しやすくなる病気で閉経後の女性や高齢者の男性に多いと言われています。

骨の構造は複雑にからみあったジャングルジムのような網目構造になっています。しかし、骨粗鬆症になると、あちこちでジャングルジムの棒(骨梁:こつりょう)がなくなっていくので骨が弱くなっていくのです。

骨密度の変化



注意!!

骨粗鬆症の代表的な治療薬、ビスフォスフォネートを服用している方は抜歯やインプラントなどの外科処置をすると、顎の骨が壊死(組織が死ぬこと)しやすい事が近年報告されています。この治療薬には、「注射用製剤」と「経口製剤」(飲み薬)がありますので、骨粗鬆症の薬を服用している方は自己申告をお願いします。

### 注射用製剤

- ・アレティア
- ・オンクラスト
- ・テイロック
- ・ビスフォナル
- ・ゾメタ

### 経口製剤

- ・ベネット
- ・アクトネル
- ・フォサモック
- ・ダイドロネル
- ・ボナロン



骨粗鬆症の治療を行う前に歯周治療を行っていただく必要があります。

歯周病にならない為にも定期的な歯科検診と口腔ケア、カルシウムの多い食事、規則正しい運動、日光浴(骨を丈夫にするビタミンDが作られる)を心がけて生活しましょう。



### 5月の診療日/休診日



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

診療時間 10:00~20:00 (昼休みなし)  
(土曜日~16:00)